



全道中学校体育大会出場選手激励会



富川二葉保育所夏祭り

日 北海道 広報 高

9月号 平成26年（2014年） vol.102

今月の内容

- 表紙 ひだか樹魂まつり
- 2 ひだか樹魂まつり
- 4 タウントップックス
- 5 自殺予防週間
- 6 保健福祉だより
- 7 特定健診を受けましょう
- 8 運動教室のお知らせ
- 9 健康づくり実践レポート
- 10 巡回児童相談について
- 11 特設入権・困りごと相談所開設
- 12 事業主と従業員の皆様へ
- 13 気象台からの防災メモ
- 14 まなびい通信
- 15 日高山脈博物館だより
- 16 ねんきん情報便
- 17 ルート日高
- 18 まちの掲示板
- 19 保健ガイド
- 21 お誕生日おめでとう
- イベント情報



7月26日・27日 ひだか樹魂まつり

第43回

ひだか樹魂まつり



第43回ひだか樹魂まつりが、7月26日と27日の2日間にわたり、日高山岳ピラパークで開催されました。
2日間ともに、あいにくの雨模様となってしまいましたが、町内外からたくさんの方々が来場されました。
1チーム5人で重量約300kgの丸木を運ぶ早さを競う「流送レース」から祭りがスタート。ステージでは、陸上自衛隊第7音楽隊による演奏会やうまいもの市で飲食された方に配布された抽選券による大抽選会などが次々と行われました。



市街地と会場内を日高観光音頭にのせて踊り歩く「観光踊りパレード」

日高山脈に棲むという 伝説の竜を守護神に 樹々に感謝を捧げる。



日高町木遣り保存会による「木遣り」と日高山岳太鼓保存会による「山岳太鼓」が共演。壮大な太鼓の響きと「木遣り歌」に乗せて、巨大な丸太を操る職人たちに多くの観客が見入り、大きな拍手を贈っていました。

「フラダンス」や「Misachhiさん」によるライブなどがステージで行われ、会場にはたくさん笑顔があふれました。

1日目の最後は、恒例の「沙流川花火大会」が開催され、夏の夜空に大輪の花火が開くと大きな歓声が上がりました。



2日目は、丸太をのこぎりで切り落とすタイムを競う「木こりさん競走」、花火絵画&ぬり絵大会の表彰式やライブステージ等で会場は盛り上がりました。

まつりの最後には「もちまき」が行われ、笑顔があふれた2日間となりました。





保育所で夏祭り開催 二葉保育所園児による御輿パレード

7月18日、富川二葉保育所で園児たちによる御輿パレードが行われました。

園児達は、揃いの法被を着て手作りのみこしを担ぎながら、「わっしょい、わっしょい」と掛け声をあげて、保育所周辺を約30分練り歩きました。

パレード終了後、見に来ていた保護者や地域の住民の皆さんへ、保育所横の駐車場でよさこいソーラン踊りを披露しました。



「社会を明るくする運動強調月間」 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える

7月14日、「社会を明るくする運動強調月間」にあわせ、静内地区保護司会門別分区(清宮壱博分区長)による、法務大臣メッセージ伝達と富川農協前で街頭啓発活動が行われました。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。



ナイター野球「ロマネコンテ杯」 激闘！ドルフィンズ 制す！

ロマネコンテ協賛のナイター野球が、7月25日から8チームの参加のもと町営富川球場において開催されました。

期間中は雨空の影響を受けてしまいましたが、1点を争う好試合が展開されました。

決勝戦は初顔合わせの対戦となり最終打者で決する激戦となりましたが、試合巧者のドルフィンズが5大会ぶりに優勝する結果となりました。

優勝	ドルフィンズ
準優勝	WARNING
3位	富川コンボイ



全道中学校体育大会出場選手激励会 練習の成果を発揮できるように！決意の言葉

7月23日、全道中学校体育大会出場選手激励会が門別福祉センターで開催されました。

地区大会で好成績を収め、全道大会への出場が決まっている4種目19名の選手が招かれ、日高町教育委員会の土田俊郎教育委員長や来賓の方々から激励を受けました。

出場選手を代表して、バドミントンで全道大会へ出場する松本妃美佳さん(日高中学校2年)が「練習の成果を発揮し、一生懸命頑張ってきます。」と力強く決意の言葉を述べました。

9月10日～16日は自殺予防週間です

毎年、9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、9月10日からの1週間を自殺予防週間としています。北海道における自殺者数は、近年、減少してきていますが、年間1,300人あまりの方々が自ら命を絶つという事態が続いています。自殺を考えている人は、助けを求めている場合も多く、様々なサインを発しています。そのサインに気づき、声をかけ、話を聴き、必要な相談機関につなげることで予防することができます。

【お問い合わせ】 保健福祉課 健康づくりグループ 01456-2-6183
地域住民課 福祉・健康・介護グループ 01457-6-3173

○ こころの専門機関

- ・ **北海道いのちの電話**（・秘密厳守・匿名相談可・24時間対応）
電話 011-231-4343
- ・ **こころの電話相談**（北海道立精神保健福祉センターの相談窓口）
月～金 9:00～21:00、土・日・祝日 10:00～16:00
電話 0570-064556
- ・ **北海道静内保健所**（月～金 9:00～17:00）
精神科医師による相談 月1回 予約制ですので、電話でお問い合わせください。
電話 0146-42-0251

○ 経済問題

- ・ **法テラス**（月～金 9:00～21:00、土 9:00～17:00）
電話 0570-078374
- ・ **日本司法書士会連合会**（相談先案内ダイヤル）
電話 0120-55-2059

○ 配偶者やパートナーからの暴力について

- ・ **北海道立女性相談援助センター**（月～金 9:00～20:00、土 9:00～17:00）
電話 011-666-9955
- ・ **各警察相談センター**（毎日24時間）
電話 #9110

○ いじめについて

- ・ **北海道立教育研究所**（毎日24時間）
電話 0120-3882-56
- ・ **日高教育局教育相談**（月～金 8:45～17:30）
電話 0146-22-1325

○ 労働問題・職場のメンタルヘルスについて

- ・ **北海道労働相談ホットライン**（月～金 12:00～20:00 祝日、年末年始除く）
電話 0120-81-6105



保健福祉だより

◎保健福祉課
TEL 01456-2-6183
◎日高総合支所地域住民課
TEL 01457-6-3173

日高町の死亡原因の

約半数が生活習慣病！！

平成24年の日高町の死亡原因の第1位は「がん」、第2位は「心臓病」、3位は「肺炎」、4位は「脳卒中」でした。「肺炎」以外の「がん」「心臓病」「脳卒中」は生活習慣病と呼ばれる病気で約半数を占めていました。

特に脳卒中の死亡割合は、全道と比較して高い状況です。また、40歳以上65歳未満の介護認定者のうち、脳卒中の割合が1番高くなっています。

平成26年4月の国民健康保険加入者の医療費の状況を見ると、高血圧性疾患の医療費が1番高く、全道と比較しても50歳以上で1人当たり診療費が高い状況です。

また、特定健診結果データでも、平成25年度受診者の血圧の有所見者の割合は、52・1％と高く、「高血圧」は日高町の健康課題となっています。

高血圧は、放置すると「心臓病」や「脳卒中」につながりやすく、若年からの生活習慣の改善が重要です。

「自覚症状がないから」健康？

町では、平成25年度に平成24年度医療

機関無受診被保険者に対し電話や訪問で健康状態等の把握を行いました。

そのなかで、40歳以上の国民健康保険加入者の方を対象に行っている「特定健診」について、内容もしくは名前を知っていると8割の方が回答しました。しかし、毎年特定健診を受けているという人は8・4％、がん検診は3・4％ととても低く、特定健診、がん検診ともに全く受診したことがない方が半数以上でした。

健診を受けない理由は、40代、50代では、「忙しいから」が一番多く、次いで、「健康だから」、60代、70代では「健康だから」が一番多く、70代では「病院に行けばいいから」が2番目に多かったです。

今回の調査で、医療機関無受診者で状況を確認できた方は、健康の意識が高い方が多く、支障なく日常生活を送っていました。しかし、「自分の思う「健康」とは、「自覚症状がない」というだけで、自覚症状なく進行する生活習慣病が隠れている可能性があります。

健診は、自覚症状のないまま進行する病気を発見、あるいは、健康であることを確認できるチャンスですので、年1回健診を受けるようにしましょう。

特定健診のススメ

生活習慣病は、それぞれの病気が別々に進行するのではなく、お腹周りの内臓に脂肪が蓄積した内臓脂肪型肥満が大きく関わっています。内臓脂肪に加えて、血圧高値・高血糖・脂

質異常のうちいずれか2つ以上をあわせもつ状態をメタボリックシンドロームといいます。

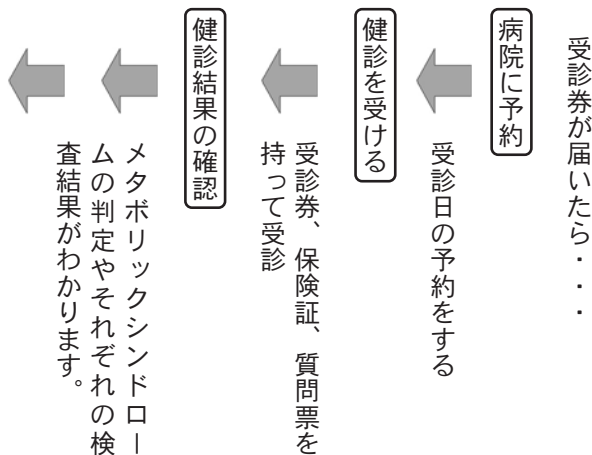
特定健診は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健診です。

健診を受けることで、自分の生活習慣を振り返り、改善することで発症を予防したり、重症化を防ぐことができます。

特定健診の対象である、40歳以上の国民健康保険加入者の方には、9月中旬に受診券を送付します。受診券が届いたら、なるべく早く、健診を受けるようにしましょう。

詳しくは、次ページをご覧ください。

特定健診(個別健診)の流れ



特定保健指導の対象または、生活習慣を見直したい方

健診の結果、メタボリックシンドロームまたは、その予備軍と判定されたり、生活習慣を見直した方は、保健師や管理栄養士が、生活習慣の改善のお手伝いをします。

受診勧奨

健診の結果、数値に異常があった場合、病気のリスクが考えられるので医療機関で詳しく調べることをおすすめします。

次回の健診まで健康づくりを

健診結果に一喜一憂せず、健診結果をどういにかすが大切です。なにかひとつでも、からだに良いことを始めましょう。

今後の特定健診・がん検診予定

- 乳がん・子宮がん・大腸がん検診
 - 10月30日 対がん協会札幌がん検診センター
 - 11月19日 門別公民館
- 広報10月号でお知らせします。

胃・肺・大腸・前立腺がん検診・特定健診

- 11月26日 こもれびホール
- 12月3・4日 富川公会堂
- 12月5日 厚賀会館
- 12月6・7日 門別公民館
- 広報11月号でお知らせします。

個別健診の申し込み方法が変わりました！！

個別健診は9月から開始！！「受診券」が届いたらすぐに受診しましょう！！

年1回特定健診「メタボ健診」を受けましょう！！

従来、特定健診を受診するのに必要な「受診券」は、申し込みのあった方にのみ送付をしていましたが、今年度より、対象の方全員に「受診券」を送付することにしました。「受診券」は9月に送付予定です。

対象の方に「受診券」を送付することにより、個別健診（町内医療機関での特定健診）は、町への申し込みが不要となり、直接、医療機関に予約、受診が可能となりました。

通年受けられる体制になっていますので、症状がなくても、元気だからこそ、年1回忘れずにからだのメンテナンスとして健診を受けましょう。

【実施期間】 平成27年3月31日まで

【対象】 ・日高町国民健康保険に加入し、年度内に40～74歳になる方
・75歳以上の後期高齢医療受給者の方
※妊産婦さんや長期入院されている方、施設入所されている方は対象外になります。

【料金】 <個別健診> 1,700円（75歳以上 800円）
<集団健診> 1,300円（ " 560円）
※住民税非課税世帯の方は、無料になります。

【検査項目】 身体計測、血圧測定、尿検査(糖、蛋白)、血液検査(血糖、中性脂肪、肝機能など)、質問票など

【受診方法】 **受診の際は、受診券が必要です。受診券は対象の方に9月に送付予定です。**

<個別健診>

受診券が届いたら、医療機関に予約（町に申し込みは不要）し、受診券等を持って受診してください。

8月の受診希望の方は、保健福祉課、地域住民課にご相談ください。

*沙流都外来は、予約は必要ありませんが、受診する前に必ず電話をしてから受診してください。

実施医療機関：門別国民健康保険病院、日高国民健康保険診療所、
勤医協厚賀診療所、医療法人社団沙流都外来

<集団健診>

集団健診は、広報11月号でお知らせします。

・北海道対がん協会（がん検診と一緒に受けられます）

日高地区 平成26年11月26日

門別地区 平成26年12月3～7日

・JA北海道厚生連札幌厚生病院、むかわ町鶴川厚生病院
（農協組合員のみ）

【その他】 国民健康保険以外に加入している方は、事業所にお問い合わせください。

【職場健診を受けた方へ】

国民健康保険に加入している方で、職場健診を受ける機会のある方は、町に健診結果を提出していただくことで、特定健診の受診に代えることができます。お手数ですが、保健福祉課、地域住民課に健診結果の提出をお願いします。

【高血圧、糖尿病等で治療中の方へ】

高血圧、糖尿病等で治療中の方は、医療機関が検査データを町に提出することで、特定健診の受診に代えることができます。検査データを提出するためには、本人の同意書が必要になりますのでお手数ですが、受診券の送付時、同封する同意書にご記入の上、町内のかかりつけの病院に提出していただくか、保健福祉課、地域住民課にご連絡ください。

【問い合わせ】 日高町役場 保健福祉課 健康づくりグループ 電話 01456-2-6183
総合支所 地域住民課 福祉・健康・介護グループ 電話 01457-6-3173

運動教室のお知らせ！

自立した楽しい生活を過ごすために、メタボ・ロコモ^(※1)・認知症を予防することが大切です。昨年は27名の方が参加され、肩こりや腰痛がよくなったり、外出のきっかけとなり楽しみができたなど好評でした。

冬期間の運動不足解消や体重コントロールにもぜひご利用ください。

(※1)ロコモ:ロコモティブシンドロームの略。骨や関節など運動器の障害で変形性関節症、変形性脊椎症、狭窄症、関節リウマチなどのこと

【日 時】 平成26年9月17日～平成26年3月11日の毎週水曜日 10:00～11:30
(年末年始、祝日を除き全24回を予定)

【場 所】 サンポッケ 2階大会議室他

【対象者】 おおむね65歳以上の方

【講 師】 健康運動指導士

【内 容】 ストレッチ、筋力トレーニング、リズム運動、
栄養指導、歯科指導、運動・健康講話など

【費 用】 参加料 1,000円(前期500円、後期500円)

【保険料】(初回のみ) 65歳以上1,020円 65歳未満1,870円

【持ち物】 運動靴、水分補給用飲み物



〈申込先〉日高総合支所 地域住民課 TEL 6-3173へ 9月12日(金)までにご連絡ください。

はつらつ笑顔 元気な暮らし 健康づくり実践レポート 第二弾

先月に引き続き、自分や家族の幸せのために「メタボ予防・改善」「健康づくり」に励んでいる住民の方をレポートしました。

Hさん

平成25年の受診の結果、コレステロールと血糖値が高く、メタボリックシンドロームに該当したため改善を決意したそうです。

「3kg減量」を目標に、食事療法やウォーキングなどの運動療法に取り組んでいます。体重の増減に波はありながらも、腹囲は開始当初からマイナス1cmになりました。食事については、コレステロールを気にして食事をするようになり、鶏卵は毎日食べていたのが週に3日に調整できています。

これからも、ほどほどに無理のない範囲で続け、健康にやせておしゃれが出来るようになりたいと話されていました。

みなさんへ一言「時々中断してしまうこともあるけれど、頑張っ続けていきたいです」

深川 光彦 保健師

Hさんの特定保健指導を担当する深川保健師。実は、Hさんの担当をきっかけに、Hさんと一緒に自らも「減量」を目標に、ミニバレーや野菜作りなど活動量を増やして健康改善に取り組んでいます。

きっかけは、平成25年冬に左足を骨折し活動量が減ったために体重が増加したことと、健康診断でコレステロールや肝機能に関連する値が悪化したことでした。取り組む中で体重の増減に波があり、健康づくりの奥深さについて身をもって学んでいます。今後も目標体重まで8kg減量を目指して、「気球に乗りたい」「学生の時に来ていた服を着られるようになりたい」と語る深川保健師でした。

みなさんへ一言「来年には「やせたぞ!」という報告がみなさんにできるように頑張ります」

「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」の申請はお済みですか？

平成26年1月1日時点で日高町に住民票がある方（生活保護世帯を除く。）へ申請書を請求するための同意書を送付しておりますが、同意書の提出はお済みでしょうか。該当すると思われる方は、同封した返信用封筒で提出してください。

また、同意書を提出し申請書をお受け取りの方で、まだ申請書の提出していない方は、必要書類を添付のうえ、お早めに同封した返信用封筒で提出してください。

なお、提出期限日までに申請書の提出がなければ、給付金を受けることができなくなりますので、ご注意願います。

【申請書提出期限】 平成26年10月15日（水）

※当日の消印は有効です。

【お問い合わせ先】 保健福祉課 福祉・子育て支援グループ 電話 01456-2-6183

「児童扶養手当」「特別児童扶養手当」の現況届の提出はお済みですか？

該当する方へ個別にお知らせしておりますが、提出はお済みでしょうか？

本来の提出期限は次のとおりですが、まだ提出されていない方は速やかにご案内した窓口で手続きされますようお願いいたします。

なお、提出がなければ手当を受けることができなくなりますので、注意してください。

【提出期限】 児童扶養手当 平成26年8月29日（金）

特別児童扶養手当 平成26年9月10日（水）

【お問い合わせ先】 保健福祉課 福祉・子育て支援グループ 電話 01456-2-6183
総合支所 地域住民課 福祉・健康・介護グループ 電話 01457-6-3173

平成26年度日高町巡回児童相談について

- (1) 日程
・平成26年10月21日（火） 午前10時～午後5時
・平成26年10月22日（水） 午前10時～午後5時
- (2) 場所
申し込み状況によって、次のいずれかの会場で実施します。
・門別地区～門別公民館 ・富川地区～富川公会堂 ・日高地区～日高町民センター
- (3) 相談担当者
室蘭児童相談所 児童福祉司 判定員
- (4) 相談内容
・療育手帳の再判定 ・しつけ相談 ・言葉の障害、身体障害等
・学校に行きたがらない ・その他、子どものことで困っていること
- (5) 申込先
保健福祉課 福祉・子育て支援グループ 電話 01456-2-6183
総合支所 地域住民課 福祉・健康・介護グループ 電話 01457-6-3173

相談を希望される方は、**9月17日（水）**までに電話にてお申し込みください。相談は無料です。

なお、相談をお受けする方は、児童相談所がお子さんの状況を判断し決定しますので、必要性の高い方を優先させていただくことがあります。また、ご希望の日程から調整させていただく場合もありますのであらかじめご了承ください。

※療育手帳をお持ちの方で再判定の時期が近い方は、相談を受けることをお勧めします。

※今後の巡回児童相談の実施予定日 ・12月10日（水）、11日（木） ・2月3日（火）、4日（水）

《 無料 特設人権・困りごと相談所開設 》

- 【日 時】 ① 10月2日(木) 10:00~15:00
② 10月7日(火) 10:00~15:00
- 【会 場】 ① 日高地区 老人福祉センター (集会室)
② 門別地区 門別公民館 (2F 第2研修室)
- 【担 当 者】 ① 日高地区人権擁護委員
② 門別地区人権擁護委員及び札幌法務局日高支局職員
- 【相談内容】 ☆いじめ・虐待などの人権問題
☆不動産等の法律問題
☆その他
どんなことでもお気軽にご相談ください。相談料は無料で、秘密は厳守します。
- 【主 催】 日高人権擁護委員協議会 電話 0146-42-0570
札幌法務局日高支局 電話 0146-42-0415

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」 強化週間のお知らせ

平成26年9月8日(月)から14日(日)は、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間です。

高齢者や障害者に対する虐待や嫌がらせなど、高齢者や障害者の人権に関する悩みごとや心配ごとについて、法務局職員や人権擁護委員が相談時間を延長し、解決に導きます。

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

みんなの人権110番

電話番号 (全国共通人権相談ダイヤル) **0570-003-110** ぜろぜろみんなのひゃくとおぼん

●相談時間は、次のとおりです。

9月8日(月)～9月12日(金) 午前8時30分～午後7時

9月13日(土)・9月14日(日) 午前10時～午後5時

富川北・南地区のみなさまへ

もしもの津波に備えて！富川自治区連合会主催

『津波避難訓練』を開催します！

【日時】 平成26年9月7日(日) 午前9時00分～10時30分

スケジュール 夜間(深夜)を想定し訓練を実施します

午前9時00分 自宅から津波避難訓練開始(時報により自主始動)

↓

↓

自分で考えた津波避難場所へ ※極力、徒歩での参加をお願いします。

午前10時00分 各避難場所に集合<町内会ごとに参加者数の確認>

↓

午前10時30分 終了(各自解散)

避難する際は、「火の元の確認」と「戸締まり」をお願いします。事故や怪我には十分注意をして参加してください。

～事業主と従業員の皆様へ～ 個人住民税（町民税・道民税）の特別徴収の実施をお願いします

管内各町と日高振興局では、給与所得者の利便性の向上を推進するとともに、地方税法に基づく適切な課税と徴収を行うため、個人住民税の特別徴収未実施の事業主の皆様へ、共同して特別徴収の実施の働きかけを行っています。

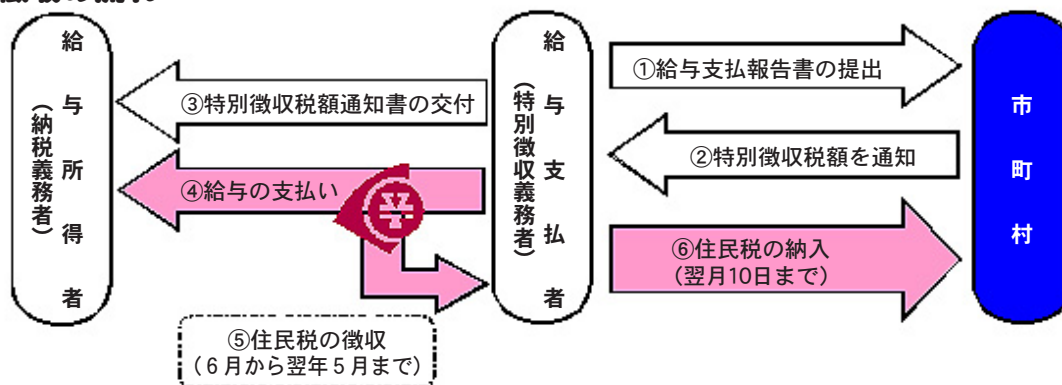
※給与所得者の個人の市町村民税・道民税（一般的に「住民税」と呼ばれます。）は、原則、給与から住民税額を差し引いて、市町村に納入する「特別徴収」の方法が、法律により定められています。（地方税法第321条の4）

特別徴収とは

事業主の皆様が、市町村から送付された「特別徴収税額通知書」により、毎月の給与支払いをする際に従業員の個人住民税を引き去りして、翌月10日までに納入していただく方法です。

個人住民税はあらかじめ毎月の納入額が決まっているため、所得税のように、事業主の皆様が税額を計算する必要はありません。さらに、従業員の皆様にとっても、1回あたりの納税額が少なくなり、自分で金融機関等に足を運ぶ手間がなくなります。

特別徴収の流れ



詳しい内容につきましては、税務課課税グループ 電話 01456-2-6184 へお問い合わせください。

気象台からの防災メモ ～特別警報～

気象台は平成25年8月30日から「特別警報」の発表を開始しました。

「特別警報」は、現在の警報発表基準をはるかに超える大雨や暴風、地震、津波、火山噴火等により、重大な災害の起こる危険性が著しく高まっていることをお知らせし、最大級の警戒を呼びかけるものです。

今年7月上旬には大型で非常に強い台風第8号と梅雨前線の影響で、沖縄県に対して暴風、波浪、高潮、大雨の「特別警報」が発表となり、その他の多くの地方にも大雨、洪水、暴風、波浪の「警報」が発表され、全国各地で大きな被害が発生しました。

「特別警報」発表時は、数十年に一度しかない大雨や暴風等により重大な危険が差し迫った異常事態で、土砂崩れや浸水による重大な災害が既に発生していてもおかしくない状況です。直ちに地元市町村の避難指示・勧告等に従って避難所へ避難するか、既に外出が危険になっている場合には屋内の2階など、より安全な場所への退避等、身を守るために最善を尽くしてください。

また、「特別警報」が発表されなくとも油断は禁物です。これまでと同様に重大な災害のおそれがある場合には、従来の「警報」を発表しますので、早め早めの防災対応が重要になります。

「特別警報」の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>

【お問い合わせ】 室蘭地方気象台 TEL 0143-22-4249



放課後こども教室「アスク」

■ 「陶芸に挑戦」

7月4日、18日、アスク（富川）で「陶芸に挑戦」が門別公民館で開催されました。

逢坂法子氏を講師に招き、4日は葉の形の皿をみんなで作り、その後はコップや他の皿などそれぞれ思い思いの作品を作りました。

18日は素焼きをした作品に色を付ける作業をし、その後講師による本焼きをして完成となります。

子どもたちはみんな真剣な表情で作品作りに取り組んでいました。



■ 「自然観察」

7月17日、アスク（門別）で「自然観察」をひだまりの里（字平賀）で開催されました。

高橋誼氏を講師に招き、子どもたちに笹舟やオオイタダリの笛など身の回りにある植物を使った遊びを教えてくださいました。

短い時間ながら全部で8種類もの遊びを指導していただき、子どもたちはどれも楽しそうに遊んでいました。



■ 「登山」

8月1日、アスク（富川・門別合同）の「登山」が樽前山（苫小牧市）で開催され、富川門別合わせて48名の参加がありました。

当日は天候にも恵まれ絶好の登山日和となりました。みんな元気よく登っており、他の登山客にも自分からすすんで挨拶をしている様子などが見られました。

みんな大きな怪我もなく登りきり、一緒にご飯を食べて下山しました。





日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第27号 2014. 8.

日高山脈ネイチャーセミナー2014, 2つの事業開催しました。

日高の自然を学ぶことができる岩石地質講座と自然科学講座

7月6日に岩石地質講座初級「岩石の種類と見分け方」、7月20日に自然科学講座「日高の動物・昆虫観察会」を開催しました。

岩石地質講座は、初級として「岩石を大まかに3種類に分類すること」に目標を絞り、岩石の種類と見分け方のコツを中心とした事前講座と、野外の実習を行ないました。参加された方々は、この講座を楽しみにされていたようで、楽しい時間を過ごすことができました。日高特有のややこしい分類ルールもマスターされたようで、最後の3種類の分類テストも、ミスなくクリアされていました。

自然科学講座は、日高高校生も参加し、新聞でおなじみの村井雅之氏が、動物などを記録することの重要性、記録や観察方法、自然の楽しみ方などを講話し、その後山奥へ出かけ、主に昆虫の観察と記録を行ないました。専門家のわかりやすい説明で、記録の方法や意義、観察の方法が確実に伝わり、日高の昆虫についても学ぶことができました。



7月6日：岩石地質講座



7月20日：自然科学講座

日高山脈ネイチャーセミナー2014 岩石地質講座・中級を開催します。

中級からでも参加できます！今回は、岩石の名前をつけるところまで！

中級では、「岩石の名前を付けること」を目標として開催の予定です。しかし、初級を開催した河原では、岩石の種類がたいへん多いので、場所をかえて、数種類の岩石が観察できる場所で開催したいと考えています。中級から参加されました方にも、お楽しみいただけるよう、内容を工夫しますので、ぜひご参加ください。

日時：9月7日（日）13時～17時 場所：日高山脈博物館に集合
対象：高校生以上 締切：9月4日（木）
持ち物：野外活動の服装、飲み物、タオル、観察に便利な道具（ルーペ等）など
※ハンマーなどは、博物館でご用意できます。もちろん愛用の道具を持参いただいてもかまいません。

日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご活用下さい。…⇒ [ホームページ \(http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/\)](http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/) の新着情報からどうぞ。

「秋の里平山登山」 参加者募集

- 日 時 9月28日(日) 午前5:30～午後4:00(予定)
- 集合場所 里平生活センター前
- 参加資格 中学生以上で体力に自信のある方。登山の難易度は中級です。
- 募集人数 定員20名(先着順)
- 申込方法 電話で住所、氏名、性別、生年月日、電話番号をお知らせ下さい。(FAXでも可)
- 申込期間 9月9日(火)～9月24日(水)
- 申 込 先 日高町立門別図書館郷土資料館内
里平の自然に親しむ会 事務局 川内谷
〒055-0004 沙流郡日高町富川東1丁目3-1
電話 01456-2-3746
- 参 加 料 1,000円(郵便料・保険料等。ただし、会員は無料。)
- そ の 他 1)集合会場までの地図と当日用意するものは、9月26日までに郵便でご案内します。
2)雨天の場合は中止します。
3)山頂まで会員が案内しますが、専門のガイドではありませんので、各自で体力を考え
余裕のある行動をお願いします。
- 主 催 里平の自然に親しむ会(会長 田中 直)
- 後 援 日高町教育委員会

第9回 日高町民親睦ゴルフ大会 出場者募集!

- 1 開催日時 9月21日(日) 8時00分スタート ※7時30分までに受付終了願います。
- 2 開催場所 平取カントリー倶楽部
- 3 募集定員 先着60名
- 4 参加資格 日高町内在住若しくは勤務者
- 5 参加申込 事務局：大越(商工会) 電話 01456-2-6301
※グループで申し込みの場合、希望により組み合わせいたします。
- 6 募集期間 9月11日(木) 午後5時まで
- 7 競技方法 18ホールストロークプレイ、ハンディはダブルペリア方式
- 8 参加料 2,000円(賞品代)
※プレー料金及び飲食代は各自精算下さい。
- 9 その他 賞品は優勝・準優勝外多数
- 10 主 催 日高町民ゴルフ実行委員会
- 11 後 援 日高町・日高町商工会・日高町建設協会
- 12 協 賛 門別ゴルフ同好会・富川草友会



Autumn Concert 2014

～札幌メンバーによるブラスの響き～

オータムコンサート 2014



トランペット
福田 善亮
Fukuda Yoshiaki

トランペット
松田 次史
Matsuda Tsugufumi

ホルン
島方 晴康
Shimakata Haruyasu

トロンボーン
山下 友輔
Yamashita Yusuke

チューバ
玉木 亮一
Tamaki Ryoichi

Photo : Masahide Sato

Autumn Concert 2014

Program

ホロヴィッツ ♪ ミュージック・ホール組曲
すぎやまこういち ♪ ドラゴンクエストより
フォスター ♪ 草競馬
「アナと雪の女王」他 ディズニー・メドレー
アメイジング・グレイス 他

9/28日

開演/15:00 開場/14:30

会場/門別総合町民センター

〒055-0004 日高町富川東6丁目3番1号 TEL 01456-2-2451

入場料 一般 1,000円(当日1,500円)
高校生以下 500円(前売・当日共同額)

*4歳未満のお子様のご入場はお断りします。

〈チケット販売所〉

水・くらしサービスセンター/フレンド/広木石油(株)/門別図書館/
総合町民センター/門別公民館/厚賀出張所/(株)いさい/
平取町中央公民館/櫻井燃料店(平取)/新冠レ・コード館/
KANO(新ひだか町)/ジョイフルショップオオエ(むかわ)



◆主催 ひだか de コンサート
◆後援 日高町・日高町教育委員会
●お問合せ: TEL 01456(2) 6 5 6 7 (小園)



専業主婦(夫)の年金額が改正されました

第3号被保険者制度

- ① 第3号被保険者とは、会社員や公務員など国民年金の第2号被保険者(夫など)に扶養される配偶者の方(20歳以上60歳未満)が対象となります。

(参考)

- ・第1号被保険者 自営業や学生等
- ・第2号被保険者 厚生年金保険の加入者(会社員等)及び共済組合の加入者(公務員等)

- ② 第3号被保険者である期間は、第1号被保険者期間と異なり、保険料をご自身で納付する必要はなく、保険料納付済期間として将来の年金額に反映されます。

第3号被保険者の届出義務

- ① 第3号被保険者になられたときの届出

配偶者(第2号被保険者)に扶養されることになった場合には、第3号被保険者になりますので、必ず第3号被保険者に該当する旨の届出を配偶者の勤務する会社(事業主)に提出してください。

※原則配偶者が65歳未満の場合に限ります。

- ② 第3号被保険者でなくなったときの届出

配偶者(第2号被保険者)が退職などにより厚生年金等の加入者でなくなった場合やご本人の収入の増加(収入が概ね130万円以上になると見込まれるとき)などにより配偶者の扶養から外れた場合には第1号被保険者になりますので、必ず住所地の市町村に第1号被保険者への種別変更届を提出してください。

※ご本人の収入が130万円以上になると見込まれる場合。

第3号被保険者期間の記録不整合問題への対応

第3号被保険者が第1号被保険者となった場合は、上記の通り届出が必要となりますが、この届出がもれていたので、**実際には第1号被保険者であるにもかかわらず、第3号被保険者期間として年金記録が管理されているケース**があります。(第3号被保険者記録の不整合期間)

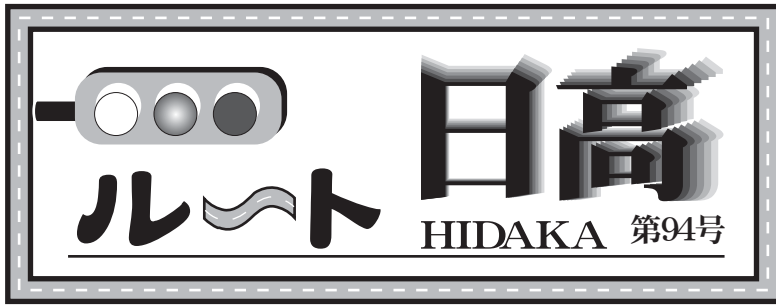
このような届出もれの記録をそのままにしておくと、将来年金を請求する際に過去に遡って本来の第1号被保険者期間に記録訂正を行いますので、**年金額が減額**となったり、**年金受給資格期間がなくなり無年金者**となる可能性があります。

このため、不整合期間を有する方に対し、**本来の第1号被保険者期間へ変更し、変更後の年金記録をお知らせすること**といたしました。第1号被保険者期間へ変更した**保険料の納付が必要な期間**

(過去2年以内)については、**国民年金保険料の納付書をお送りいたします**ので、最寄りの金融機関などで保険料を納めていただくようお願いいたします。また、現時点で第1号被保険者である方は今後も毎月保険料を納めていただく必要があります。また、**過去2年より前に遡って第3号被保険者に該当していた場合、「第3号被保険者該当届(年金確保支援法用)」の届出が必要**となります。過去2年を超えた第1号被保険者期間で保険料の納付ができない期間のうち10年以内の期間については、**国民年金法の改正により平成24年10月から3年間に限り、保険料の納付が可能**となりますので、この制度をご利用ください。

<お問い合わせ先>

苫小牧年金事務所 電話 0144-36-6135 〒053-8588 苫小牧市若草町2丁目1-14
日高町役場 住民課 電話 01456-2-6182



ストップ・ザ・交通事故死！
—めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	4件
○死者数	1人
○傷者数	3人

2014年7月31日現在

『町民一人ひとりが交通マナーを守り、
交通事故のない社会を目指しましょう。』

☆居眠り運転事故防止！

- 運転の前には十分な休養を
 - ・運転中に眠気を感じたら、早めに最寄りの「道の駅」や駐車帯などで休憩しましょう。
- 短時間休憩でリフレッシュ
 - ・集中力は持続しません。2時間ごとに短時間の休憩を取って心身をリフレッシュしましょう。
- 真っ直ぐな道路でぼんやりしない
 - ・直線道路では視線が固定されがちで、目の動きが止まると注意力が低下します。ぼんやりしないで、意識をしっかり保持しましょう。
- 同乗者は、運転者の様子に気配りを
 - ・運転者があくびをしたり、眠そうなときには、休憩をとりましょう。



7月15日
富川提灯街頭啓発



7月25日（富川小学校）
夏休みに向けた啓発

☆高齢者の交通事故防止！

◇交通事故防止のワンポイントアドバイス

～歩行者編～

- 信号機のある横断歩道など、安全施設を使って横断しましょう。
- 横断中も、左右の安全を確認しましょう。
- 夕方や夜間は夜行反射材を身につけましょう。
(反射材が必要なときは役場や門別警察署にお問い合わせください。)

～自転車編～

- 狭い道路や危険な場所では無理をせずに自転車から降りて押しましょう。
- 歩道上では、歩行者を優先しましょう。
- 一時停止標識のある場所や見通しの悪い交差点では、必ず止まって左右の安全確認をしましょう。
- 早めにライトを点灯し、反射材を積極的に自転車に取り付けましょう。



7月28日～8月8日
門別警察署前ラジオ体操

☆秋の全国交通安全運動

- ・実施期間 9月21日（日）～9月30日（火）
- ・重点項目
 - ・夕暮れ時と夜間の歩行者、自転車乗用中の交通事故防
 - ・全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ・飲酒運転の根絶

◎ 日常の生活の中で交通安全を考え実践しましょう。

毎月15日は道民交通安全の日
交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン

1. 高齢者事故防止
2. 自転車運転走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇デイ・ライトで安全運転
屋間のライト点灯に協力を！

〈屋間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ
- ◎早め点灯（こまめにハイビーム）

自衛官募集のお知らせ

次のとおり自衛官を募集します。

募集コース	資格	受付期限	採用試験
防衛医科大学校 看護学科学学生	高卒(見込み含) 21歳未満の方	9月30日	●1次 10/18 ●2次 11/29・30
防衛医科大学校 医学科学学生		同上	●1次 11/1・2 ●2次 12/17~19
防衛大学校生		同上	●前期日程 ・1次 11/8・9 ・2次 12/9~13
		平成27年 1月30日	●後期日程 ・1次 2/28 ・2次 3/13

●「防衛大学校生」には、右記の他、「推薦」及び「総合選抜」の採用試験コースもあります。受付期限は、志願票及び学校長の調査書を添えて、9月9日までとなっています。(推薦試験：9月27日及び28日、総合選抜試験：9月27日)

▼お問い合わせ・申込み先

自衛隊札幌地方協力本部
静内分駐所

014614412855

**北方領土返還要求運動
強調月間実施について**

「絶やさない 熱い世論で
四島(しま)返還」

北海道では、国民の悲願である北方四島(歯舞・色丹・国後・択捉)の早期返還の実現を目指し、世論の結集を図るため、8月1日から8月31日までの期間で「北方領土返還要求運動強調月間」を展開しておりますので、道民みなさまの積極的なご支援とご協力をお願いします。

なお、この期間中、役場庁舎・総合支所・水くらしサービスセンター・出張所窓口に返還署名コーナーを設置しておりますので、特段のご協力をお願いします。

北方領土に関するホームページもご利用ください。
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>



北方領土返還要求運動のシンボルの花「千島桜」

「公正週間」のお知らせ

▼日本公証人連合会による「電話相談」

031350218239

▽受付期間・時間

平成26年10月1日(水)～10月7日(火)(土・日を含む)
午前9時30分～12時
午後1時～4時30分

▽相談内容

公正証書による遺言、金銭の貸し借り、養育費の支払の約束、任意後見契約 など

▽相談員

日本公証人連合会所属公証人

▼苦小牧公証役場による「夜間公証相談会」

▽日時

平成26年10月2日(木)
平成26年10月7日(火)
午後5時～午後7時

▽場所

苦小牧公証役場

(苦小牧市表町2-3-23)

▽相談内容

公正証書による遺言、金銭の貸し借り、養育費の支払の約束、任意後見契約 など

▽相談員

苦小牧公証役場公証人

▽その他

ご相談はいつも無料です。ご希望の方は、前日までに電話で予約をお願いします。

014413617769

**交通事故被害者
世帯の皆さんへ**

ご存じですか?

ナスバ(自動車事故対策機構)より、交通事故被害者世帯の皆さんに次の援護制度をご紹介します。

○重度後遺障害者となられた方へ介護料支給

◇対象者

自動車(バイクを含む)事故で、脳や脊髄または胸腹部臓器に損傷を受け、常時又は随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方(自損、他損、時期は問いません)

◇支給額

後遺障害の程度や介護サービス、介護用品の購入などに応じて、月額29,290円～136,880円の範囲で支給。

◇注意

介護保険サービス、労災の介護給付費等との併用は出来ません。

◇ただし、自立支援法に基づくサービスを受けられている場合や入院している場合も対象になることがありますので、お問い合わせください。

○交通遺児等育成資金の貸付

◇対象者

自動車(バイクを含む)事故により、死亡または重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた方の義務教育終了前の子弟(0歳～中学校卒業まで)

◇申込者

対象者を扶養している保護者(生活困窮家庭に限ります)

◇貸付金額

一人につき最初 一時金 155,000円 以後月額 20,000円 小・中学校入学時に入学支度金 44,000円

◇貸付期間

貸付決定時から中学校を卒業するまで

◇利子 無利子

◇返還方法

貸付期間終了後6カ月または1年経過した後に、月賦または月賦・半年賦併用による、20年以内の分割均等返還。

◇ただし、高校、大学、その他各種学校への進学者は、卒業までの間、返還を猶予することも出来ます。

▼お問い合わせ

自動車事故対策機構
札幌主管支所

011155112145

<http://www.nasva.go.jp/>

(ナスバで検索)

預金保険制度について

預金保険制度とは、金融機関が預金保険料を預金保険機構に支払い、金融機関が破綻した場合に、一定額の預金等を保護するための保険制度です。

預金保険制度の中では、同制度の対象となる金融機関、対象となる預金等と保護の範囲、同制度で保護されていない預金等の取扱い、金融機関が破綻したときの預金保護の仕組み（保険金支払方式、資金援助方式）などが定められています。

制度概要の詳細につきましては、金融庁及び預金保険機構ホームページに掲載されており、まずをご覧ください。また、預金保険制度にかかる資料をご希望の方は、北海道財務局（または財務事務所、出張所）までご連絡ください。

▽金融庁ホームページ
<http://www.fsa.go.jp/pol/icy/payoff/index.html>

▽預金保険機構ホームページ
<http://www.dic.go.jp/>

▼お問い合わせ先

北海道財務局

総務部 財務広報相談室

011-709-1231

第44回

門別ししゃも祭り

平成26年10月26日（日）開催

会場 富川さるがわせせらぎ公園

時間 午前10時～午後2時

【出店者募集】

次のとおり出店者を募集いたしますので、多数の申込みをお待ちしております。

- ・出店料 1 テント 3,000円（電気利用者は別途1,000円）
- ・受付期間 9月4日（木）～9月19日（金）午後5時必着
- ・申込方法 門別ししゃも祭り実行委員会事務局へ出店申込書をご請求後、受付期間内に
出店申込書を事務局まで提出（郵送・持参・FAX）してください。
- ・出店資格 (1)日高町内に住所または営業を行う店舗を有する者
(2)北海道内の経済団体（観光協会・商工会・農業協同組合・漁業協同組合等）及び
関連団体であること
※下記いずれかに該当する者は申込みすることはできません。
(1)過去に日高町のイベントにおいて重大な違反行為を行った者
(2)別に定める出店申込書に署名しない者
(3)その他実行委員会により出店者として適当でないと判断された者
(注)出店については、申込多数の場合、審査とさせていただきます。
- ・その他 申込みに当たり、以下の注意事項を遵守してください。
(1)食品を取り扱う出店者は食品衛生法に基づく営業許可申請が必要です。（出店決定後、実行委員会が一括して申請を行います）
(2)出店申込時に記載したものの以外の飲食物、物品の販売を禁止します。
(3)露天商や暴力団その関係者及び代理出店、名義貸し出店はお断りします。
(4)下記のものについては、販売を禁止します。
a.偽ブランド商品及びコピー品
b.海賊版ソフト及びアダルトビデオ並びにその他青少年育成に健全でない商品
c.法律に反するもの（例：麻葉、盗品、銃等）
(5)(1)～(4)について、出店決定後に違反が判明した場合は出店を取り消します。
この場合、事前に納付した出店料等は一切返金いたしません。

門別ししゃも祭り実行委員会事務局

日高町 観光・競馬振興室 Tel 01456(2)6031

わくわく館 9月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前	1 開放	2 開放	3 スイミー	4 開放	5 うさぎさん	6 開放
午後	開放	母親教室	ロディー	開放	開放	開放
午前	8 開放	9 子育て相談	10 ミラク	11 開放	12 きりんさん	13 開放
午後	開放	開放	ドラコ	トーマスの会	小さいありさん	開放
午前	15 敬老の日	16 開放	17 アンジュ	18 開放	19 ひよこさん	20 開放
午後	休館日	開放	スマイル	開放	開放	開放
午前	22 開放	23 秋分の日	24 ミラク	25 開放	26 大きいありさん	27 開放
午後	開放	休館日	スマイル&スイミー	開放	開放	開放
午前	29 開放	30 子育て講座				
午後	開放	開放				

・毎週水曜日はサークル開放日です。
 ・金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。
 「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」「きりんさん：誕生日がH24年3月以前の子」です。
 どこに参加したらよいか分からない場合は、スタッフにご相談ください。

- ◎今月は、9日(火)が身体測定の日です。
- ◎9月の子育て講座は、「お母さんヨガ」です。
 講師は、とねっこ館フィットネスアドバイザーの上田美樹さんです。
 開場 9:30～ 開始10:00～ 託児は(先着20名)です。※定員になり次第締め切らせていただきます。申し込みは9月1日(月)からです。
 ＊お母さんだけの参加は何名でも受け付けます。心も体もリフレッシュしましょう！
- ◎9月15日(月)の敬老の日に向けて、おいしいちゃん・おばあちゃんに手作りのハガキを作りましょう。9月1日(月)～9月13日(土)までを制作期間としますので、ハガキを持参して作りに来てください。
- ※11:00・15:00に、わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っています。お気軽にご参加ください。
- ※毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行います。手遊びや体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。
 日時：10時から12時まで
 場所：厚賀コミュニティセンター
 対象：就学前の子と親
- ※わくわく通信、行事予定表は日高町ホームページに掲載されています。
 「日高町ホームページ」→「くらしの情報・子育て」→「子育て支援センターわくわく館」
 (利用時間) 相談：9:00～17:00
 広場開放：10:00～12:00、13:30～16:30

**札幌弁護士会
ひだか弁護士相談センター
無料法律相談**

【門別地区相談所での開催】※毎月第4火曜日開催予定

9月の相談日・・・24日(火)

□事前予約制 TEL 0146-42-8373
 □予約受付 平日の午前10時～午後4時
 □相談時間 午後1時30分～午後4時00分
 □相談場所 門別公民館1階ミーティングルーム
 日高町門別本町210番地の1

【新ひだか町での開催】

9月の相談日・・・1日(月)・・・3日(水)
 ・8日(月)・・・10日(水)
 ・17日(水)・・・22日(月)
 ・24日(水)・・・29日(月)

□事前予約制 TEL 0146-42-8373
 □予約受付 平日の午前10時～午後4時
 □相談時間 午後1時30分～午後4時30分
 □相談場所 新ひだか町静内吉野町2丁目1番4号

ご寄附ありがとうございました

◆ 介護老人保健施設門別愛生苑へ

- ◇富川カラオケ仲良しグループ様 カラオケ慰問
ティッシュ多数
- ◇佐藤千工様 紙オムツ多数

◇ 日高町社会福祉協議会へ

- ◆小笠原進様 (富川東) 金一封
- ◆三崎武男様 (富川北) 金一封
- ◆紺野昌子様 (富川西) 金一封
- ◆出口榮子様 (富川西) 金一封
- ◆梅村五郎様 (富川西) 金一封
- ◆加島春子様 (宮下町) 金一封
- ◆島田光子様 (豊郷) 金一封

ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

- ▽ 山崎理程様(東京都大田区) 5千円
- ▽ 三浦昇俊様(東京都中野区) 5千円
- ▽ 谷村浩様(栃木県) 1万円
- ▽ 山下慶徳様(神奈川県) 1万円
- ▽ 町田剛様(東京都) 5千円
- ▽ 土岐公男様(名古屋市) 5千円
- ▽ 天野鉄也様(東京都品川区) 5千円
- ▽ 高島隆司様(札幌市) 5千円
- ▽ 松田久美子様(東京都荒川区) 5千円
- ▽ 石黒雄一様(愛知県) 5千円
- ▽ 溝端隆志様(神戸市) 5千円
- ▽ 坂入一夫様(栃木県) 5千円
- ▽ 蛭川康宏様(鹿児島県) 1万円
- ▽ 山崎裕介様(千葉県) 5千円
- ▽ 宮崎景様(三重県) 5千円
- ▽ 濱田英男様(北九州市) 5千円
- ▽ 濱田英輝様(兵庫県) 5千円
- ▽ 登丸賢一様(東京都墨田区) 5千円
- ▽ 菊地純子様(仙台市) 5千円
- ▽ 藤沢喜代子様(横浜市) 5千円
- ▽ 棚橋彰様(岐阜市) 5千円
- ▽ 藤田紀子様(埼玉県) 5千円
- ▽ 三川礼子様(広島市) 5千円
- ▽ 清水則之様(神奈川県) 5千円
- ▽ 大石洋久様(富山県) 5千円
- ▽ 関根久美子様(埼玉県) 5千円
- ▽ 松本啓子様(大阪府) 5千円
- ▽ 小川齊様(名古屋市) 5千円
- ▽ 鈴木政雄様(千歳市) 5千円
- ▽ 斉藤きく様(千葉県) 1万円
- ▽ 新川敏幸様(札幌市) 5千円
- ▽ 匿名(176名)の方から 92万5千円

それぞれ、いただいた寄附の事業区分は次のとおりです。

- ▼福祉・少子化対策に関する事業 27万5千円
- ▼教育・文化に関する事業 12万5千円
- ▼自然環境保全に関する事業 36万5千円
- ▼産業振興及び地域振興に関する事業 21万2千5百円
- ▼ホッカイドウ競馬の応援に関する事業 12万2千5百円

これまでの累計(7月末日現在)
 1,713件 49,091,000円

祝

100歳おめでとう ございます。

7月10日に100歳を迎えられた、加藤キミさん(富川西)に、ご家族が見守る中、祝状と記念品が贈られました。



7月届出分

9月の 保健ガイド



お子さん等の健診・予防接種のお知らせです

☆赤ちゃん健診

24日(水) 富川公会堂

*対象は、4・7・10・12か月の赤ちゃん

☆子育てひろば(育児相談)

9日(火) 子育て支援センターわくわく館

11日(木) サンポッケ

19日(金) 厚賀コミュニティーセンター

☆予防接種

〈四種混合〉

4日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所

8日(月) 15:30~16:00 門別国保病院

12日(金) 13:00~13:30 医療法人社団沙流都外来

〈三種混合〉

2日(火) 15:30~16:00 門別国保病院

〈麻しん・風しん混合〉

16日(火) 15:30~16:00 門別国保病院

25日(木) 15:30~16:00 鎌田病院

15:00~15:15 日高国保診療所

〈不活化ポリオ〉

1日(月) 15:30~16:00 門別国保病院

4日(木) 15:30~16:00 鎌田病院

〈BCG〉

24日(水) 15:30~16:00 門別国保病院

25日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所

●門別地区

〈小児肺炎球菌〉〈ヒブ〉〈子宮頸がん予防〉

* 門別国保病院【事前に予約が必要(電話予約可)】

月~金 8:30~11:30/13:00~16:00

* 鎌田病院【事前に予約が必要(電話予約可)】

月~金 9:00~11:45/13:30~16:30

土 9:00~11:45

* 沙流都外来【事前に予約が必要(電話予約可)】

診療時間内

●日高地区

〈小児肺炎球菌〉

18日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所

〈ヒブ〉

11日(木) 15:00~15:15 日高国保診療所

〈子宮頸がん予防〉

希望の方は、日高総合支所地域住民課に申し込みください



人のうごき

平成26年7月末現在(住民基本台帳人口)

◆人口	12,881人	前月比 △27人	・前年比 △321人
・男性	6,388人	前月比 △22人	・前年比 △166人
・女性	6,493人	前月比 △5人	・前年比 △155人
◆世帯	6,411世帯	前月比 △14世帯	・前年比 △113世帯
◆外国人	130人	前月比 △2人	・前年比 +6人



イベント情報

月 火 水 木 金 土 日

9月の予定

◆とみかわ児童館

- 4日(木) キラキラちゃれんじ
- 5日(金) DVD上映会
- 11日(木) けいろうのひこうさくかい
- 12日(金) むりえのひ
- 18日(木) カミであそぼう
- 19日(金) スーパーじどうクラブ
- 25日(木) カレンダーづくり
- 26日(金) かんちょうとあそぼう
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週日曜日、祝日
- お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

◆子育て支援センター わくわく館

- 行事予定・休館日は前々ページに掲載しています。
- ※毎週水曜日は「サークル開放日」
- お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

◆門別図書館郷土資料館

- 利用案内
- *図書館に無い本はリクエストできます。
- *門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティセンターでもできます。
- 開館時間 火~金 10:00~18:00
土・日 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日・16日(火)・23日(火)・30日(火)
※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
- お問合せ 門別図書館郷土資料館 電話 01456-2-3746

◆宮川青少年会館

- 19日(金)・26日(金) ことぶき学園「陶芸」
- 休館日 毎週月曜日(15日を除く)・16日(火)・24日(水)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆門別中央スポーツホール

- 15日(月) 七地区ゲートボール大会
- 19日(金) 沢地区ゲートボール大会
- 22日(月) ことぶき学園ゲートボール大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆門別総合町民センター

- 〈スポーツセンター〉
- 14日(日) 門別オープン卓球選手権大会
- 21日(日) バレーボール大会
- 23日(火) 消防職員採用試験
- 28日(日) 第6回全日高ダブルスバドミントン大会
- 休館日 毎週月曜日(15日を除く)・16日(火)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451
- 〈福祉センター〉
- 17日(水)・18日(木) 防火管理者資格取得講習会
- 21日(日) 本町地区敬老会
- 23日(火) 消防職員採用試験
- 24日(水) 平成26年度安全運転管理者等講習会
- 28日(日) ひだかDEコンサート
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆門別中央パークゴルフ場

- 7日(日)・21日(日) 楽友会
- 10日(水) 消防パークゴルフ大会
- 11日(木) 北海道教職員退職者互助会パークゴルフ大会
- 15日(月) パークゴルフ協会ペアマッチ大会
- 27日(土) 日西造園杯パークゴルフ大会
- 28日(日) 自治区対抗パークゴルフ大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆日高山脈博物館

- 開館時間 10:00~17:00(4月~10月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
- お問合せ 日高山脈博物館 電話 01457-6-9033

◆日高町民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00~21:00(日曜日は9:00~17:00)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課 電話 01457-6-3858

◆日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 日高図書館郷土資料館 電話 01457-6-2469

「救急の日」医学講演会のお知らせ

日高医師会(西部地区)では毎年、日高・平取町民の方を対象に救急医療の現状に関する講演や、いざというときの応急処置の実演を開催しています。

今年は、以下の日程で日高町(門別地区)で開催しますので、ご来場くださいますようお願いいたします。

- 【日 時】 9月10日(水) 18:30~
- 【会 場】 門別公民館 講堂 (日高町門別本町)
- 【講 師】 札幌医科大学 救急医学講座 教授 成松 英智 先生
- 【演 題】 『北海道の災害医療対策』
- 【実 技】 日高西部消防組合消防署職員による救急法
- 【主 催】 日高医師会
- 【共 催】 静内保健所、日高町、平取町